

2013. 10.29 岩手県高校  
地歴・公民部会

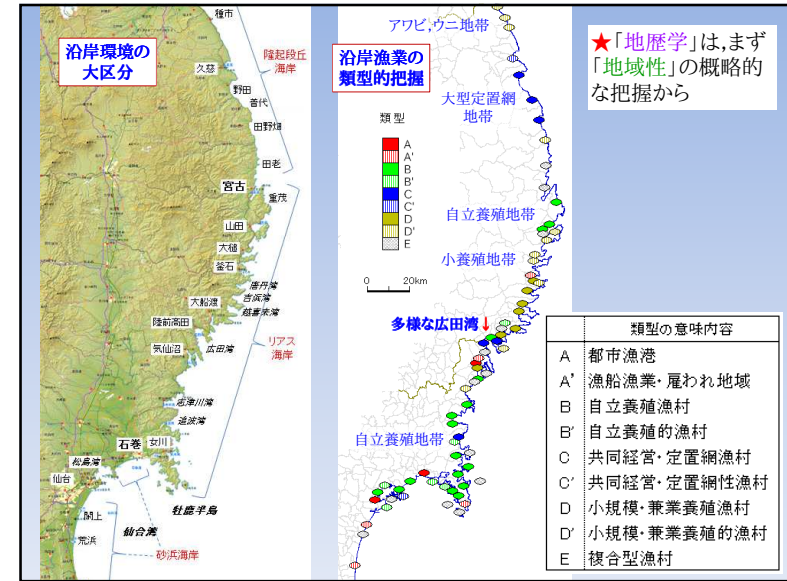
東北学院大学教養学部地域構想学科 高野岳彦

## 地域性把握と「地歴学」

— 沿岸復興を考える視点 —



2013. 5.28 陸前高田・大船渡市境の箱根山展望台より門之浜方面

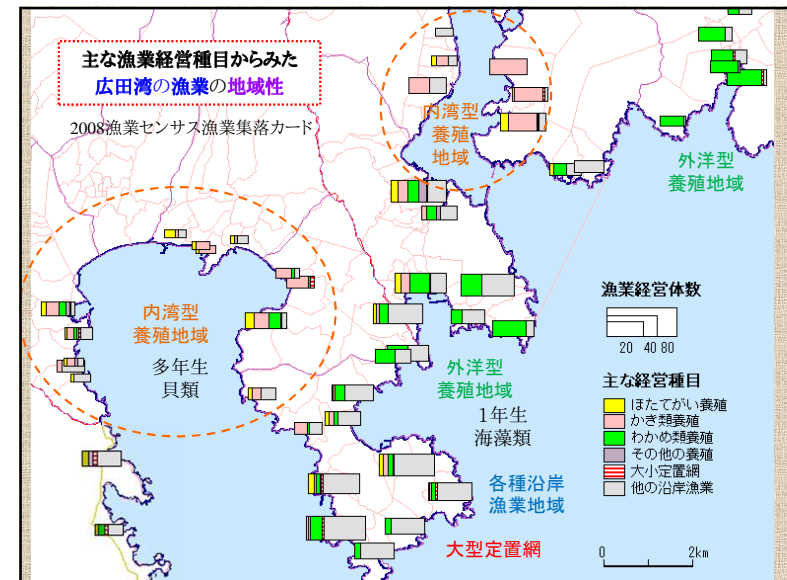


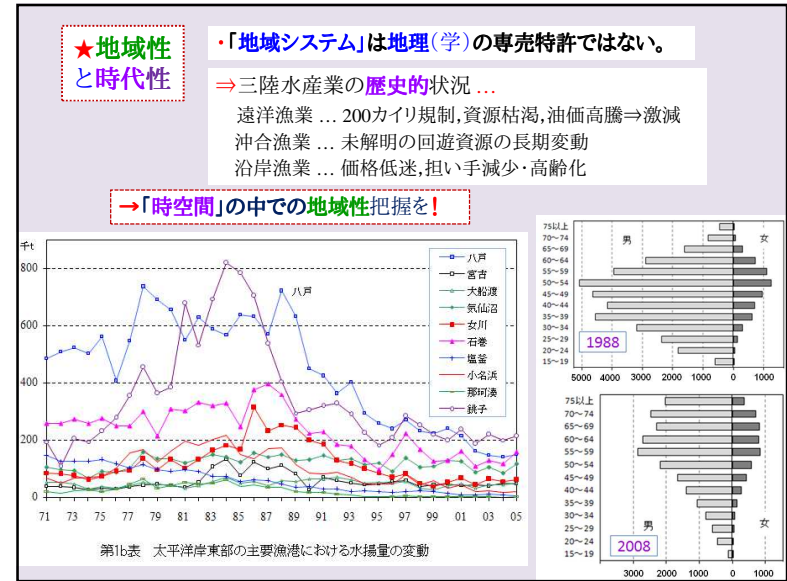
- ・大津波被災の衝撃・・・広域的・根こそぎ的流失  
・・・町の雰囲気が思い出せないほどの完全な破壊
- ・復旧・復興が進む中で
- ・地域まるごとの復旧・・・インフラ、生活、産業、文化、施設、事業者の再建  
・・・これらは時間のかかる大事業
- ・一方で、復旧予算の考え方・・・震災前の状況に早く(時限を切って)戻す
- ・被災者の求め・・・いち早い復旧・復興  
⇒ 厳しい矛盾と葛藤

⇒ 矛盾・葛藤の中で求められる「地域性」問題

- ・・・何を**見直し**、何が**継承**されるべきか  
その結果として、何が**見直し**され、何が**継承**されるのか
- ・・・これは優れて「**地歴学**」的な**判断**であり、**地歴学**的な**問題**。

・以下では、**広田湾**の**沿岸漁業**の例によって、その「**地歴学的構造**」をどう把握し、従前の**地域性**を継承しつつ、何が革新されるようとしているかを示すとともに、「**地歴学**」の役割を考えたい。

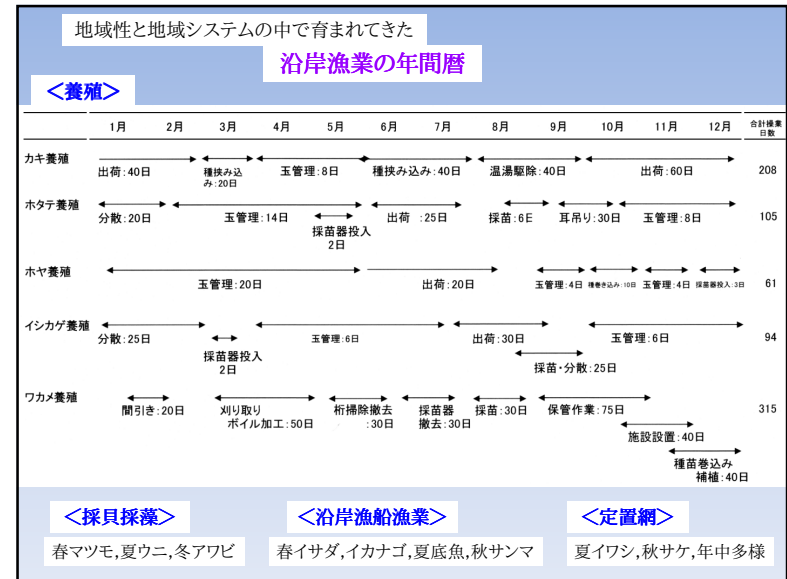




	漁協, 共同施設	水産関連	水産加工, 観光
只出	長洞養殖組合会議所		
六ヶ浦			海水浴場, シヤブー種
大祝			
三鏡			
根崎			
広田	漁協事務所, 店舗, 県信漁連, 直売所, 冷蔵庫, 荷さばき施設, GS, 種苗棟, 畜養センター	久保網漁業	
大陽	増養殖用作業保管施設, 監視小屋(大陽崎)		
矢の浦	増養殖作業所, 矢の浦作業所, 浄化センター, うそ沢作業所	矢の浦大網	
両替	両替水産物処理場, 三日市水産物処理場		
脇之沢	米崎支所		熊谷水産(直売, 加工)
長部	気仙支所, 荷さばき場, アフビ増殖場, 増殖用作業保管施設, GS	吉田造船所, 中野造船所	オリエンタルフーズ, かわむら岩手工場, 第二工場, 武蔵野フーズ, 川端商店, やまひろ漁工場, マリテックフーズ, オサベフーズ
要谷			

広田の漁業を支えている施設, 事業者

... 沿岸漁業を支えてきた地域システムの基盤



広田の時空間を  
理解した後で ...

### 現地調査で分かった**広田**の**漁業復興**の**実情**

#### ・**全般的な状況**

- ・分厚い自給的漁業者の存在 ・出荷の大半は漁協共販
- ・各種復旧補助, 漁協・支所員の努力による急速な回復
- ・零細・高齢漁業者のリタイアによる正組合員から准組合員への移行
- ・組合員数の多くは漁業を継続し, 転出よりも多様な沿岸漁業資源の享受を選択
- ・ウニ・アワビ採取は, 平等性を重視して, 2011年度は休止
- ・小型定置網の経営の多くは, 資金調達の困難から休止

#### ・**立地による違い**

- ・**湾奥** ... 貝類養殖主業地帯 ... 協業化補助によって復興へ
- ・ウニ, アワビ ... 海況がもともと悪く, 回数減のまま
- ・**半島部** ... 多様な漁業機会
- ・ワカメ養殖 ... 陸上ポイル施設の復旧にあわせて復興へ
- ・大型定置網 ... 手厚い補助で復旧
- ・漁船漁業 ... 共同利用船補助で12年度内に相当復旧
- ・ウニ, アワビ ... 資源量は前の水準に回復しつつある

#### ★**総じて...**

- ・高齢化によるリタイア促進を伴いながら, **大半の漁民は復旧・復興を選択**
- ・復興行政が意図する**構造改善(養殖の協業化)**は**定着しそうにない**。
- ・沿岸資源の**豊度**による**地域性**顕在化の可能性

### 震災復興の**地歴教育**

1) **地域性の認識** ... 地域の**生活様式**と**文化景観**への目, **世界**の中の三陸の**地域性の認識**

2) **地域システム** ... まるごと破壊された**地域社会の仕組み**の理解。他地域, 世界との**連関**。その「**時空間**」把握の**必要性**

3) **地域比較と相対化** ... 状況は地域ごとと浜ごとに違う。相対化の目を

4) 「**地歴学**」の**創造** ... 地理・歴史一体となった**地域性学習**こそ

5) **地域社会の永続性** ... 次代の地域を担う**高校生**こそ「**創造的復興**」への**かかわり**を

★「**創造的復興**」には, 震災前の**地域システム**が形成されてきた**歴史的コンテキスト**の理解が**必須**。

→ 地理・歴史にこだわるな。地域の「**時空間システム学**」としての「**地歴学**」の**創造こそ!** そして, 震災復興研究を「**地歴学**」実践の**機会**に。

★**地域構造学科**の役割 ... まさにそうした学生を育てることであると, 私は信じている。